

救急実技訓練を実施しました！

令和5年2月2日、3日の2日間、坂総合病院救急科長である佐々木隆徳先生を指導医としてお迎えし、救急実技訓練を実施しました。

この訓練は、救急現場を想定し、隊長以下3名の救急隊が、現場に則した一連の活動をシミュレーション形式で実施するもので、救急隊の基本的な現場活動における安全管理、傷病者の観察、病態判断、関係者への説明、接遇、救命処置等の技術のほか、適切な病院選定等について指導医の検証を受け救急活動の標準化を図ることを目的に平成27年から実施しています。

訓練終了後は、佐々木先生から、各救急隊へ訓練内容のフィードバックをしていただきました。

住民の安全、安心を守るため、今後も継続して訓練を実施し、より一層質の高い救急活動に努めて参ります。



訓練開始申告



傷病者の観察



救急救命士による救命処置



佐々木先生からのフィードバック